



2012.8 No.77

ふれあい情報 社協たかもり

※社協だよりは町民の皆様からの会費により発行されています。

希望の旅

今年度の希望の旅事業は、6月7日(木)に障がいのある方を対象として、乗鞍高原の旅。6月11日(月)にひとり暮らし高齢者の方を対象として、乗鞍豊平の旅を企画しました。

25名のご参加をいただいた、乗鞍高原の旅は、残念ながら開花の遅れでレンゲツツジを見ることは出来ませんでした。さわやかな高原の空気を満喫できました。



他多くの皆さまのご協力のおかげで、今年度の希望の旅事業が無事終えることが出来ました。



乗鞍豊平の旅は、78名のご参加をいただき、バスで登ることの出来る最高地点まで、4台のバスで向かいました。

途中霧が発生しましたが、山頂は、見事に霧が晴れ壮大な景色の中、散策して回りました。今回初めて参加された方の中で「他の参加者の皆さんの生き生きとした姿を見ることが出来て、自分も元気になりました。」という感想を頂きました。

※写真をご希望の方は、社協(34-3717)までご連絡下さい。

暮らしの相談

平成24年度より、暮らしの相談は相談方法が変更になりました。毎月1回の15日を待たずに相談できるようになりました。相談をされたい方は、まずは社協にご連絡下さい。相談内容に沿って、専門の相談員をご紹介します。

●お問い合わせ・連絡先

高森町社会福祉協議会

電話・有線34-3717 FAX35-9589

Eメール t-shapc1@takamori.ne.jp

HPアドレス <http://www.takamori-shakyo.com/>

結婚相談

北部地区結婚相談所『愛ねっと北部』

豊丘村役場 保健センター1階

開所日/月～金曜日、第2・第4土日曜日

時間/13:00～18:00

電話/0265-34-2322 (要予約)

※お電話で御予約のうえ、ご来所ください。

福島のかーちゃんへ高森のお米と野菜を

福島蓬萊町へ復興支援ボランティア

東日本大震災から一年半経っても未だ復興の兆しが見えない中、社協として3回目の復興支援。被災された方々に少しでも役に立てばという思いで、お米を提供いただいた「フクロウ直売所」の山岸貞和さんと共に福島へと向かいました。

まず、さわやか福祉財団東海プロジェクトを通じてご紹介いただいた「蓬萊町まちづくりコミュニティせえね」の小林さんのもとへ。

「目に見えない放射能については、はじめはどうしていいかわかりませんでした。自分たちができることを行動することで、将来に役立てばと思っています。」と語る小林さん。届けたお米は活動を通じて仮設住宅の皆さんに届けられます。

続いて小林さんの紹介で、「かーちゃんの力・プロジェクト協議会」の直売所「あぶくま茶屋」へお米と野菜を届けた。



せえね代表小林さん親子フクロウ山岸さん

【あぶくま茶屋】は震災と原発事故によって生まれ故郷も農地も

加工所も無い、避難先で生きるすべを見失っていた、あぶくま地域の「かーちゃんたち」が復興をめざし知恵や技術を活かす場所として立ち上げた加工直売所です。メンバーの五十嵐さんは「避難した同郷の人から、〇〇が食べたい、地元の味を守って欲しい、という声で頑張っています。」
「かーちゃんの元気が地域の元気になる」と信じて活動していますが、こうしてお米や野菜を届けていただいで、忘れないでいてくれることが嬉しいのです。」とお話し下さいました。
今回、参加者から「テレビでは伝わらない大変さを感じた。」「離れ離れになっても地元同士の繋がりの大切さを強く感じました。」と感想がありました。
社協としても災害時ほど人や地元同士が支えあっている現状を見て、改めて普段からの地域の繋がりの大切さを感じ、今後の高森町での地域活動に活かしたいと感じました。
今回の復興支援に際し、お米や野菜の提供など、ご協力を頂いた皆様に深く感謝申し上げます。



親愛の里紙ふうせんの皆さんによる 草取りボランティア



7月13日(金)に、親愛の里紙ふうせんの皆さんが、やすらぎ荘の草取りボランティアに来てくださいました。

20名ほどの皆さんが参加してくださり、蒸し暑い中、花壇周辺や駐車場の草を丁寧に取ってくださいました。

今年で3回目となりますが、慣れた様子で作業が進み、1時間ほどですっきりきれいになりました。

紙ふうせんの皆さんありがとうございました。

笑って食べてストレス解消 介護者リフレッシュ

要介護1～5の方を在宅で介護されている方を対象とした介護者リフレッシュ事業は、毎年、夏と冬の2回行われています

今回は、7月16日(月)に「国立ポリショイサーカスへ行こう」という企画でご案内したところ29名の介護者の皆様にご参加いただきました。

可愛い熊や犬のサーカスに癒され、空中ブランコや鉄棒の演技に目を見張り、約2時間の公演を楽しみました。

その後は、日頃の介護の様子を語り合い、情報交換をしながらの昼食会となりました。

「楽しみにしていた時間はあっという間に過ぎます。」

参加された皆さんがこのようにひと時を過ごされることで、心身共にリフレッシュされ、明日への活力になれば幸いです。

次回の参加をお待ちしています。

